

キャプチャーフード風量計

MODEL 6710

計測ソフトウェア

取扱説明書

目次

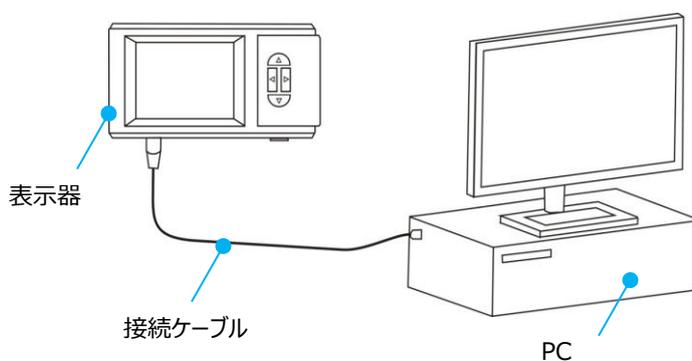
第一章	概要	3
	表示器と PC の接続	3
	ソフトウェアの動作環境.....	3
第二章	USB の設定.....	4
	USB ドライバの設定.....	4
第三章	機器本体側の設定.....	5
	通信設定	5
	ソフトウェアのインストール.....	5
第四章	ソフトウェアの使い方	7
	データの読み込み開始.....	7
	データのダウンロード	7
	データを非表示にする	8
	表示データの単位変更.....	8
	データの保存.....	8

第一章 概要

本マニュアルでは、ソフトウェアを使用してキャプチャーフード風量計で測定したデータ（風量、温度、湿度など）を PC にダウンロードする方法を説明します。測定データは Microsoft 社の Excel と互換性のあるファイル形式（*.CSV）で保存されます。

- 本マニュアルに記載の仕様および関連事項の内容は、ソフトウェアのバージョンアップに伴い変更されることがあります。
- 本ソフトウェア 1 式で、コンピュータ 1 台に適用できます。

表示器と PC の接続



ソフトウェアの動作環境

OS	Microsoft Windows XP、Microsoft Windows7
言語	英語
PC 接続	USB

第二章 USB の設定

USB ドライバの設定

インストールの前に、他のプログラムを全て終了してください。

- CD-ROM をドライブに入れ、 **8710 USB Driver** フォルダを開きます。
- ご使用のシステムが 32 ビットの場合は  **dpinst32.exe** Driver Package I... Microsoft Corpor... を、ご使用のシステムが 64 ビットの場合は  **dpinst64** Driver Package Installer Microsoft Corporation をクリックすると、デバイスドライバインストールウィザードを起動する画面（図 1）が表示されます。
- [Next]をクリックして次に進みます。ドライバがインストール中であることを示す画面（図 2）が表示されます。



図 1



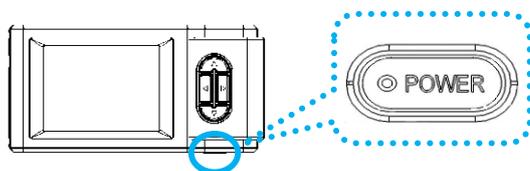
図 2

- 数秒後、デバイスドライバインストールウィザードが終了したことを示す画面（図 3）が表示されます。[Finish]をクリックして完了します。

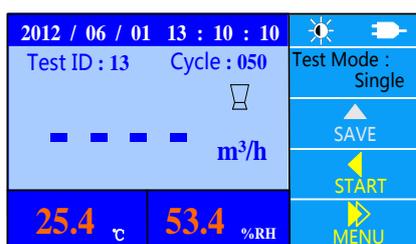


図 3

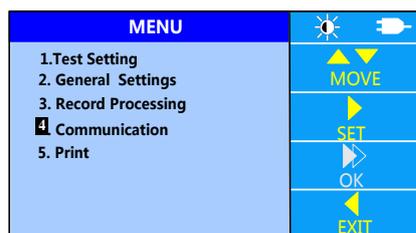
通信設定



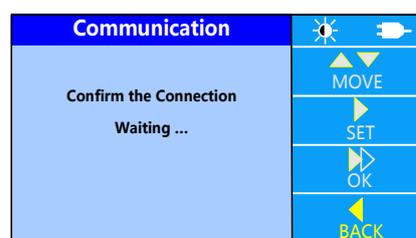
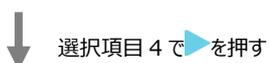
表示器底部の [POWER] ボタンを長押しし、本器の電源を入れます。



[MENU]を 2 秒以上長押しします。



▲または▼を押し、[4. Communication]を選択し、▶を押しします。



液晶画面に『Confirm the Connection Waiting...』と表示されます。

ソフトウェアのインストール

インストールの前に、他のプログラムを全て終了してください。

- CD-ROM をドライブに入れ、 5T10_setup フォルダを開いて  setup をダブルクリックするとインストールが開始されます。
- P.6 の図 4 が表示されたら、[NEXT]をクリックします。
- P.6 の図 5 が表示されたらソフトウェアをインストールするフォルダを指定し、[NEXT]をクリックします。



図 4

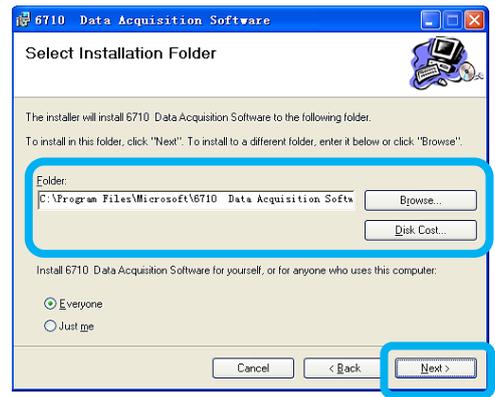


図 5

- 図 6 が表示されたら、[NEXT]をクリックしてソフトウェアのインストールを開始します。
- インストールが終了するまで図 7 が表示されます。

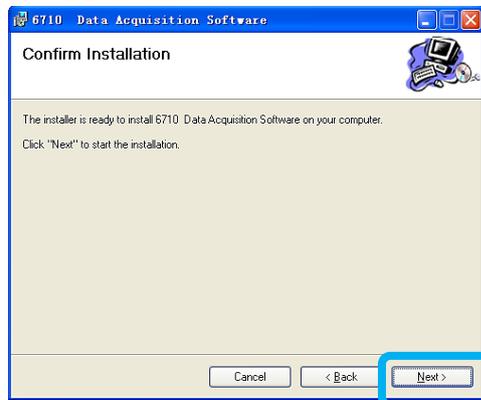


図 6

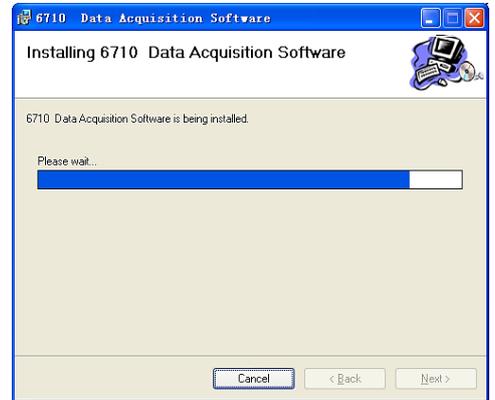


図 7

- 図 8 が表示されたら、[Close]をクリックしてソフトウェアのインストールを終了します。
- [Close]をクリックし、デスクトップに図 9 のアイコンが表示されたらインストール完了です。

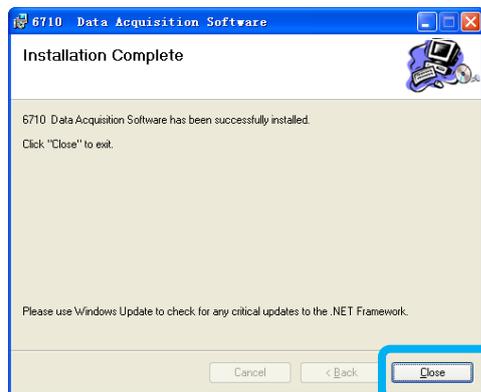


図 8



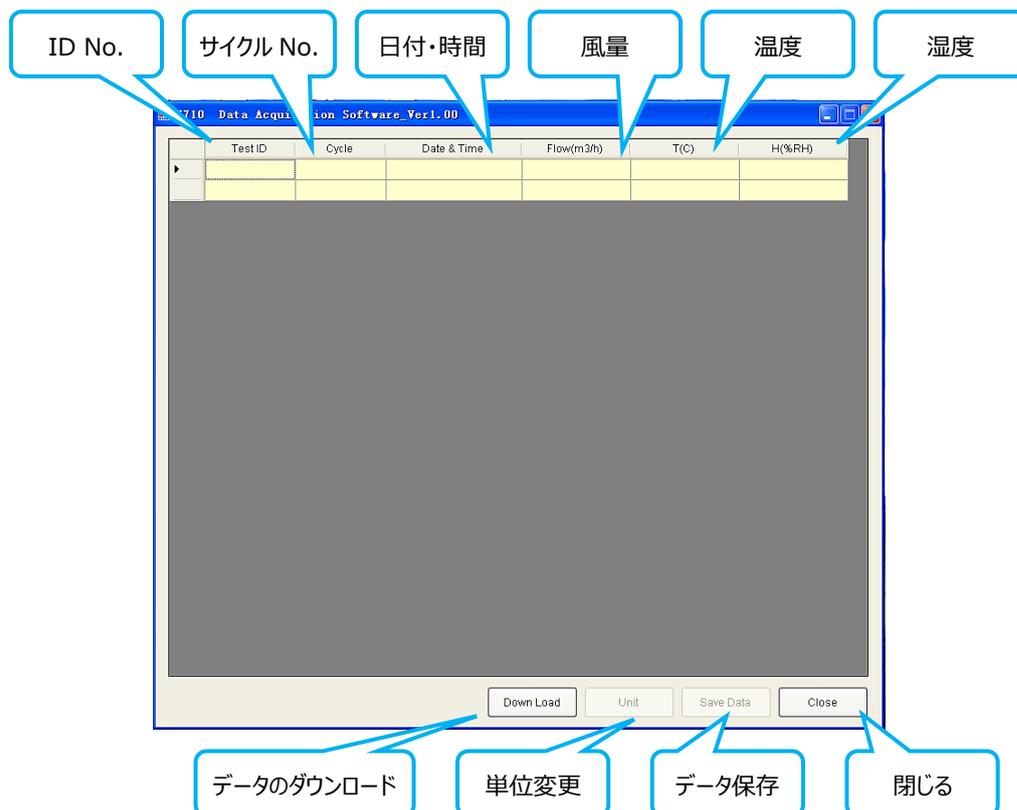
図 9

第四章

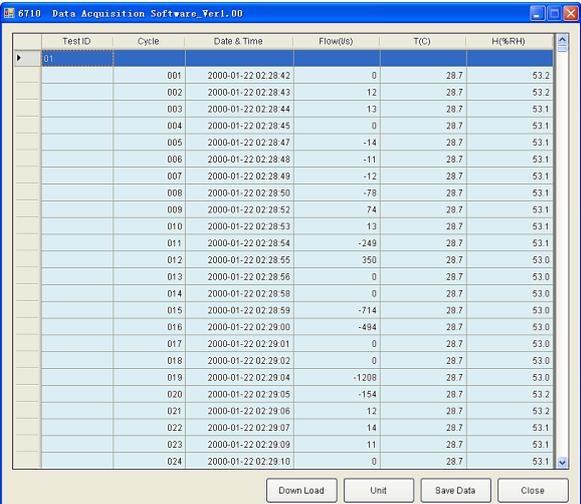
ソフトウェアの使い方

データの読み込み開始

データの読み込みを開始するには、デスクトップの  アイコン (P.6 の図 9) をダブルクリックします。ソフトウェア起動後、下図の画面が表示されます。



データのダウンロード

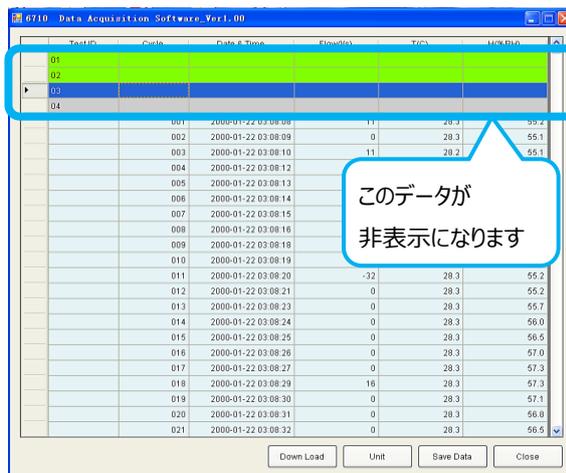


The screenshot shows the same software window, but now the table is populated with data. The columns are Test ID, Cycle, Date & Time, Flow(us), T(C), and H(%RH). The data is as follows:

Test ID	Cycle	Date & Time	Flow(us)	T(C)	H(%RH)
01					
	001	2000-01-22 02:28:42	0	28.7	53.2
	002	2000-01-22 02:28:43	12	28.7	53.2
	003	2000-01-22 02:28:44	13	28.7	53.1
	004	2000-01-22 02:28:45	0	28.7	53.1
	005	2000-01-22 02:28:47	-14	28.7	53.1
	006	2000-01-22 02:28:48	-11	28.7	53.1
	007	2000-01-22 02:28:49	-12	28.7	53.1
	008	2000-01-22 02:28:50	-78	28.7	53.1
	009	2000-01-22 02:28:52	74	28.7	53.1
	010	2000-01-22 02:28:53	13	28.7	53.1
	011	2000-01-22 02:28:54	-249	28.7	53.1
	012	2000-01-22 02:28:55	350	28.7	53.0
	013	2000-01-22 02:28:56	0	28.7	53.0
	014	2000-01-22 02:28:58	0	28.7	53.0
	015	2000-01-22 02:28:59	-714	28.7	53.0
	016	2000-01-22 02:29:00	-494	28.7	53.0
	017	2000-01-22 02:29:01	0	28.7	53.0
	018	2000-01-22 02:29:02	0	28.7	53.0
	019	2000-01-22 02:29:04	-1208	28.7	53.0
	020	2000-01-22 02:29:05	-154	28.7	53.2
	021	2000-01-22 02:29:06	12	28.7	53.2
	022	2000-01-22 02:29:07	14	28.7	53.1
	023	2000-01-22 02:29:09	11	28.7	53.1
	024	2000-01-22 02:29:10	0	28.7	53.1

USB ケーブルを接続し[Down Load] ボタンをクリックすると、本器に保存されていたデータが PC に転送されます。左図の画面が表示されます。

データを非表示にする



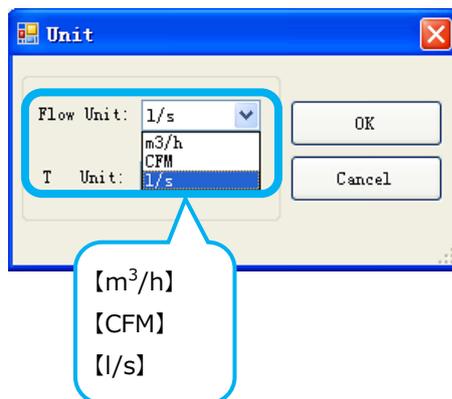
灰色部をダブルクリックすると、それより番号の小さいIDのデータが非表示になりますので、番号の大きなIDのデータが確認しやすくなります。

左図を例にすると、灰色の部分（Test ID：04）をダブルクリックすると、緑色から灰色の部分（Test ID：01～04）が非表示になります。

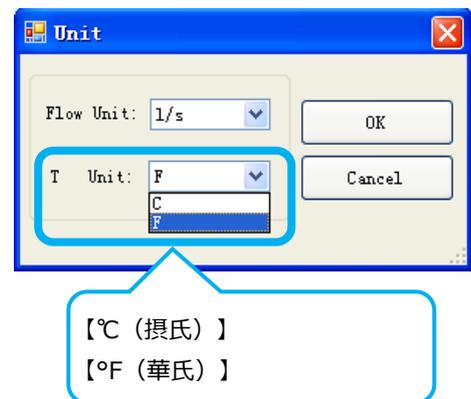
表示データの単位変更

[Unit]をクリックすると、表示データの単位を変更できます。

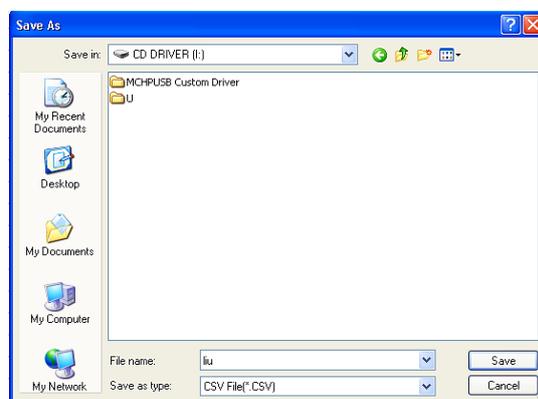
風量単位の変更



温度単位の変更



データの保存



データを保存するには[Save Data]をクリックします。データ保存先を確認する表示が出てきますので、保存先とファイル名を指定します。[Save]をクリックしてデータを保存します。